



大浜小だより

令和5年度 第6号

令和5年10月19日(木)

玉名市立大浜小学校

校長 内田 雅三

後期の学校生活が始まりました

10月7日(土)～9日(月)の三連休をはさんで、令和5年度の学校生活は前期から後期へと移行しました。

前期の最終日には、5校時に全校児童と職員が体育館に集まり、前期と後期の節目となる終業式を行いました。開会に続いて、1年生・3年生・5年生それぞれの代表児童が、前期に頑張ったことやこれから力を入れていきたいことなどを堂々と発表しました。その後の私からの話の中では、特にあいさつのことについて話をしました。朝から接する気持ちのよいあいさつの例を示し、「自分のあいさつは100点」と自信をもって言えるようになってほしいと伝えました。

後期の学校生活が始まった10日(火)の朝には、終業式での話を受けてか、それまでより多くの子供たちがとても気持ちのよいあいさつをしていました。これからも、より多くの子供たちが、どこでも誰にでも気持ちのよいあいさつができるようになってほしいと思います。

後期には、校内外で大きな行事等があります。子供たちには、それぞれの行事に向けて練習や準備をしっかり頑張してほしいと思います。また、心身の健康を保ちながら落ち着いた学校生活を重ね、できることをどんどん増やしてほしいと思います。

保護者や地域の皆様には、各行事等に関してお手数やご迷惑をおかけするところがあるかと思いますが、本校の子供たちの健やかな成長に向けて、引き続きご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

ようこそペッパーくん



玉名市教育委員会では、民間企業と連携し、希望する玉名市立の学校に人型ロボットのペッパーくんを貸し出す取組が進められています。

本校では、9月19日(火)～9月22日(金)の期間、二日ずつに分けて、教室棟の各階の廊下や教室で子供たちがペッパーくんとふれ合いました。高学年ではペッパーくんを動かすプログラミングにも挑戦しました。

短い期間でしたが、子供たちがロボットの可能性やプログラミングの楽しさなどを感じるよい機会になったことと思います。

ボランティアの皆様へ感謝

本校は、本の読み聞かせやミシン指導、稲作体験、樹木の剪定等、多くの方々のボランティアで支えられています。皆様のご協力に深く感謝いたします。



ミシン指導ボランティア

体力の向上に向けて

本校の課題の一つは、子供たちの体力の向上です。そのため、体育の授業における運動量の確保に努めています。また、昼休みには、体育委員会による体力向上のための取組を実施するなど、楽しみながら体力の向上を図るよう努めています。



ぶら下がり大会(決勝)

ぜひ、家庭や地域でも子供たちが進んで体を動かすよう、声かけや後押しをお願いいたします。

運動会練習、本格化

きたる28日(土)の運動会に向けて、いよいよ練習が本格化してきました。18日(水)には第1回の全体練習を行い、開閉会式の流れや動きなどを確認しました。今後、各種目や応援団の練習も、ますます熱を帯びてくるものと思われます。

運動会当日の子供たちの輝く姿を期待しています。